|  |  |
| --- | --- |
| 文書管理番号 | 2PS-DTR-BASDES-01 |
| 配付番号 |  |

**基本設計書**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **システム名** | 社内管理システム | |
| **バージョン情報** | **バージョン番号** | **リリース番号** |
|  |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **承認** | **承認** | **作成** |
| ｘｘｘ | 崔 光浩 | 開発事業部 |
| YYYY/MM/DD | YYYY/MM/DD | 2021/01/06 |



更新履歴

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 版 | 更新日 | 内容 | 更新者 |
| 0.1 | 2021/01/27 | 初版 | 開発事業部 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

目次

[1 概要 １](#_Toc62220009)

[2 システム構成 ２](#_Toc62220019)

[2.1 システム構成図 ２](#_Toc62220020)

[2.2 採用する技術 ２](#_Toc62220022)

[3 機能 ３](#_Toc62220024)

[3.1 従業員管理機能 ３](#_Toc62220025)

[3.2 カレンダー機能 ４](#_Toc62220030)

[3.3 休暇管理機能 ７](#_Toc62220034)

[4 機能詳細 ９](#_Toc62220039)

[4.1 ｘｘｘ ９](#_Toc62220040)

[4.2 ｘｘｘ ９](#_Toc62220042)

[4.3 ｘｘｘ ９](#_Toc62220044)

[5 設計方針 １０](#_Toc62220046)

[5.1 ユーザービリティ １０](#_Toc62220047)

[5.2 メンテナンスビリティ １０](#_Toc62220051)

[6 稼働環境 １１](#_Toc62220053)

[6.1 ウェブサイト １１](#_Toc62220054)

[6.2 モバイル １１](#_Toc62220055)

[7 開発環境 １２](#_Toc62220056)

[7.1 コンピュータ環境 １２](#_Toc62220057)

[7.2 開発言語 １２](#_Toc62220058)

[7.3 使用する共通部品 １２](#_Toc62220064)

[7.4 使用する他社技術 １２](#_Toc62220069)

[8 制限事項 １３](#_Toc62220072)

[8.1 ｘｘｘｘ １３](#_Toc62220073)

[8.2 ｘｘｘｘ １３](#_Toc62220075)

図表目次

[表 1 ３](#_Toc62652592)

[表 2 ３](#_Toc62652593)

[表 3 ４](#_Toc62652594)

[表 4 ５](#_Toc62652595)

[表 5 ８](#_Toc62652596)

[図 1 ７](#_Toc62652599)

[図 2 ７](#_Toc62652600)

1. 概要

本書は社内管理システムのための設計である。

以下、社内管理システムのうち、今回開発対象である。

* 1. 従業員管理機能

従業員情報の新規登録・修正・削除・一覧表示ができる。

* 1. カレンダー機能
     1. カレンダーを年間・月間形式で表示できる。
     2. 祝日の追加・修正・削除ができる。
     3. 休日（法定休日、所定休日）の追加・修正・削除ができる。
     4. 追加・修正・削除は管理者ができる。
  2. 休暇管理機能

休暇に対して申請・一覧・承認・有給休暇管理ができる。

1. システム構成

ｘｘｘｘｘ

* 1. システム構成図

ｘｘｘｘｘ

* + 1. ｘｘｘｘ

ｘｘｘｘｘ

1. ｘｘｘｘｘ。
2. ｘｘｘｘｘ
   1. 採用する技術

ｘｘｘｘｘ

* + 1. ｘｘｘｘ

ｘｘｘｘｘ

1. ｘｘｘｘｘ。
2. ｘｘｘｘｘ
3. 機能
   1. 従業員管理機能

従業員の情報を対し、以下の機能を提供する。

1. 新規登録・変更・削除
2. 一覧

管理する対象となる従業員は下記の通りである。

1. 正社員、契約社員
2. 協力会社社員（以下、BP社員と称する）
3. パート社員、バイト社員

各機能は権限により制限される。（権限の詳細は、「表1権限」を参照する）

表

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 権限 | 登録 | 変更 | 削除 | 一覧 |
| Ｒ１ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| Ｒ２ | ○ | ○ | △※2 | ○ |
| Ｒ３ | × | ○※1 | × | ○ |
| Ｒ４ | × | × | × | ○ |

※1自分のものに限る。

※2削除情報照会のみ可能。

* + 1. 新規登録

新規登録時、入力する基本情報は必須と美必須二つがある。

1. 必須：写真、社員番号、名前、パスワード、職級、部署、権限などがある。
2. パスワード項目はパスワード入力と確認２回入力する。
3. 権限は職級によって複数選択ができる。
4. 未必須：電話番号、注所、メールなどがある。

新規登録時、必須項目は必ず入力する。

1. 未入力時エラーメッセージを表示してフォーカスが未入力項目に移動する。
   * 1. 変更

従業員情報を変更する。変更対象は新規登録時入力した基本情報である。

社員番号は変更不可である。

基本情報変更は権限によって制限される。

1. R1・R2：全項目の変更可能
2. R3：未必須情報のみ変更可能
3. R4：変更不可
   * 1. 削除

従業員情報を削除する。削除は仮削除、即時削除二つがある。

1. 仮削除：
2. 即時削除：

従業員の削除情報の照会・復元ができる。

1. 照会：仮削除と即時削除が一緒に表示して、月単位で設定して照会ができる。最大1年まで最近順から照会ができる。
2. 復元：削除照会で仮削除した従業員情報のみ復元ができる。削除時から１４日間できる。
3. 復元成功時ページをリロードする。
4. 復元失敗時エラーメッセージを表示する。
   * 1. 一覧

従業員の情報を一覧ができる。

種類は全体一覧、部署一覧、自分の情報一覧、詳細一覧がある。

表示情報は名前、部署、職務などを表示する。

1. 全体一覧

従業員を職務順に全体一覧する。

1. 部署一覧

従業員の職務、部署などで一覧する。

1. 自分の情報一覧

自分の情報を一覧する。

1. 詳細一覧

従業員の情報を必須・基本情報を全部一覧する。

1. R2以上の権限者のみできる。
   1. カレンダー機能

本機能はログイン後のみ使用している。

基本的に提供する機能は次のものがある。

1. ユーザーの情報読み取り月間・年間表示でカレンダーに示す。

読み取るユーザーの情報には次のものがある。

* + - * 1. ユーザーの識別情報
        2. ユーザーの休暇情報
        3. ユーザーの権限情報

1. 曜日の表示ができる。

曜日の表示は日曜日から土曜日まで固定的に示す。

1. 非営業の追加・修正・削除は、担当者のみできる。非営業日は赤色で示す。
   * + - 1. 祝日

自動的に今年の祝日を示す。

祝日の設定基準は「表3 祝日」を参照。

例外（自動的に示せないものを例外とする。）は担当者が修正する。

例1）令和3年の海の日：7月19日（月）→７月22日（木）

オリンピックのため変更された。

例2）「春分の日」と「秋分の日」

毎年2月に翌年の「春分の日」「秋分の日」を官報で公表する。

* + - * 1. 休日

法定休日と所定休日を示す。

表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 固定祝日 | | | |
| 祝日 | 日付 | 祝日 | 日付 |
| 元旦 | 1月1日 | **みどりの日** | 5月4日 |
| 建国記念の日 | 2月11日 | **こどもの日** | 5月5日 |
| 天皇誕生日 | 2月23日 | **山の日** | 8月8日 |
| 昭和の日 | 4月29日 | **文化の日** | 11月3日 |
| 憲法記念日 | 5月3日 | **勤労感謝の日** | 11月23日 |
| 移動祝日 | | | |
| 成人の日 | 1月の第二月曜日 | **敬老の日** | 9月の第三月曜日 |
| 海の日 | 7月の第三月曜日 | **スポーツの日** | 10月の第二月曜日 |
| 国立天文台が毎年2月に翌年の「春分の日」「秋分の日」を官報で公表する。 | | | |
| 国民の祝日に関する法律第３条第２項  「国民の祝日」が日曜日に当たるとき、その日の後の最も近い平日を休日とする。 | | | |
| 国民の祝日に関する法律第３条第３項  前日と翌日の両方を「国民の祝日」に挟まれた平日は休日とする。 | | | |

* + 1. 月間カレンダー表示機能

カレンダー機能と次に記載される物を月間カレンダーに色や文字で示す。

1. 使える休暇日数及び使った休暇日数
2. 休暇申請をした日
3. 休日出勤を申請した日及び休日出勤の日
4. 他のユーザー休み

詳細は「図　1 　カレンダー表示①」を参照

月の部分をクリックするとクリックした月の年に該当する年間カレンダーに変わる。

図

* + 1. 年間カレンダー表示機能

カレンダー機能を今年の年間カレンダーに色や文字で固定的に示す。

固定的に示される物は「図２カレンダー表示②」を参照

12月のうち一つをクリックするとその月に該当する月間カレンダーに変わる。

図

* + 1. 休日管理機能

この機能は担当者のみ使うことかできる。

祝日の例外の修正又は休日の追加・削除・修正することができる。

休日管理機能は変更される日の1ヶ月前に変更できる。

* 1. 休暇管理機能

申請・一覧・承認・有給休暇日数管理の機能を提供する。休暇の種類は有給休暇・無給休暇がある。全ての申請は三日前までできる。利用している権限（担当者と一般社員）については以降に記述する。

* + 1. 申請

申請の種類は三つがある。（種類と必須内容は以下に示す。）申請休暇日数より残りの日数が多く際のみ申請可能。

* + - 1. 休暇申請

希望期間,休暇の種類,休暇事由

* + - 1. 変更申請

以前の申請期間,変更希望期間,休暇の種類, 変更事由

* + - 1. 取り消し申請

申請期間, 取り消し事由

* + 1. 一覧

休暇内容を確認することができる。確認できる項目は権限によって大きく次の二つがある。確認できる項目が表の形で現れて名前をクリックすると該当従業員の内容がカレンダー上に現れる。確認できる項目は以下に示す。

* + - 1. 担当者

全社員の内容を確認できる。

* + - 1. 一般社員

自身と直属の部下の内容を確認できる。

* + 1. 承認

担当者のみできる。各申請についての承認がある。承認際には該当従業員と直属の部署長に結果のメールを送って、該当従業員のカレンダー上で結果のメッセージを出力する（二日間）。非承認際には結果メールのみ送って、メッセージは出力しない。

* + 1. 有給休暇日数管理

担当者のみできる。種類は二つがある。

* + - 1. 受け取り

有給休暇の付与

* + - 1. 差し引き

有給休暇の差減

日数の加減際には該当従業員と直属の部署長にメールを送る。

基本的な有給休暇日数は法的有給休暇日数\*（表１＜法的有給休暇日数＞に示す。）を従う。

表

|  |  |
| --- | --- |
| 勤続年数 | 法的有給休暇日数 |
| 1ヶ月～6ヶ月 | 0日 |
| ７ヶ月～1年6ヶ月 | １０日 |
| 1年７ヶ月～２年6ヶ月 | １１日 |
| ２年７ヶ月～３年6ヶ月 | １２日 |
| ３年７ヶ月～４年6ヶ月 | １４日 |
| ４年７ヶ月～５年6ヶ月 | １６日 |
| ５年７ヶ月～６年6ヶ月 | １８日 |
| ６年７ヶ月～（1年毎） | ２０日 |

1. 機能詳細

ｘｘｘｘｘ

* 1. ｘｘｘ

ｘｘｘｘｘ

* + 1. ｘｘｘｘ

ｘｘｘｘｘ

1. ｘｘｘｘｘ。
2. ｘｘｘｘｘ
   1. ｘｘｘ

ｘｘｘｘｘ

* + 1. ｘｘｘｘ

ｘｘｘｘｘ

1. ｘｘｘｘｘ。
2. ｘｘｘｘｘ
   1. ｘｘｘ

ｘｘｘｘｘ

* + 1. ｘｘｘｘ

ｘｘｘｘｘ

1. ｘｘｘｘｘ。
2. ｘｘｘｘｘ
3. 設計方針
   1. ユーザービリティ
      1. 有効性

権限者によっては社員のリストを簡単に見ることができ、新規登録・修正・休暇管理など社員を機能することがより簡単にできる。

一般社員によっては必要な機能が提供され、どこでも社内の関する用事ができる。

* 1. メンテナンスビリティ

誤りや不具合の発見・修正のしやすさや、事前に予定されていなかった仕様変更や機能追加などの行いやすさ、ソースコードの読みやすさい。

1. 稼働環境

稼働環境について記載する。

* 1. ウェブサイト

PCを使ってサイトに接続した場合、クロームやエクスプローラーなどで接続できる。

* 1. モバイル

スマートフォンやタブレットなどのデバイスを使ってサイト接続した場合、その環境に合う形に変わる。

1. 開発環境
   1. コンピュータ環境

使用するOSはWindows10バージョン/64bitsである。

* 1. 開発言語

開発言語は大きく五つがある。

* + 1. Java
    2. JavaScript
    3. HTML
    4. CSS
    5. SQL
  1. 使用する共通部品

共通部品はく以下に示す。

* + 1. EclipseIDE
       1. Java SE 11（jdk-11.0.9）
       2. 変更申請

以前の申請期間、変更希望期間、休暇の種類、変更事由

* + - 1. 取り消し申請
    1. Database
       1. OracleDatabase19cバージョン
       2. OracleSQLDeveloper
  1. 使用する他社技術

使用するframeworkとlibraryは以下に示す。

* + 1. Framework

FrameworkはSpringbootを使う。

* + 1. Library

LibraryはMavenを使ってダウンロードする。（jQuery,JPA,Thymeleafなど）

1. 制限事項

ｘｘｘｘｘ

* 1. ｘｘｘｘ

ｘｘｘｘｘ

* + 1. ｘｘｘｘ

ｘｘｘｘｘ

1. ｘｘｘｘｘ。
2. ｘｘｘｘｘ
   1. ｘｘｘｘ

ｘｘｘｘｘ

* + 1. ｘｘｘｘ

ｘｘｘｘｘ

1. ｘｘｘｘｘ。
2. ｘｘｘｘｘ

